

やまねっと通信 第16号

発行：社会福祉法人やまねっと

〒242-0028 大和市桜森3-4-2 大和泉の森作業所内 TEL 046-282-9018

2017・10

平成28年度の事業報告と決算をお知らせ致します。詳細はホームページをご覧ください。

～社会福祉法人やまねっと 平成28年度事業報告～

社会福祉法人やまねっとでは、2番目のグループホームとして「やまねっとほむ桜ヶ丘」（定員10名）を開所することができました。住み慣れた街で暮らす一つのあり方としてグループホームは有用な資源のひとつです。入居された方々が自分の家として、ゆっくりと自分らしい生活を作り上げてもらえるよう支援をしまいたいと思います。と同時に、地域に対してあたりまえにそこにある存在となるよう発信もしていかなければと考えています。

昨年起きた津久井やまゆり園の事件では、凄惨な事件後建て替え問題を機に、改めて障がいのある方の生き方、地域とのつながりがクローズアップされました。津久井やまゆり園は、入居者・ご家族にとってかけがえのない家であり、建て替えて再入所を希望する声も聞かれています。また地域の方々にとっても、園は、あたりまえにそこにある存在となっていました。おひとりおひとりの思いを大切にしながら、必要とされる事業を展開する必要性を改めて感じました。

また今年度は、自然災害で大きな被害のあった年でもありました。4月14日と16日、熊本地方に2度にわたり巨大な地震が発生、大勢の被災者を出しました。また8月31日には、台風10号による豪雨で岩手県の小本川が氾濫し、高齢者施設において多数の方がお亡くなりになりました。これを受け、国土交通省では「水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会」を全国で開催しました。やまねっとでは、中期計画において災害時の事業継続計画（BCP）を策定することとしており、これとあわせて非常災害対策計画を策定しました。訓練や飲料水等の備蓄など非常時への備えを充分に図っていきたいと思います。

法人の組織においては、2年に1度の役員・評議員改選のほか、社会福祉法等の改正により、定款の大幅変更、評議員選任解任委員会の設置等大きな動きがありました。

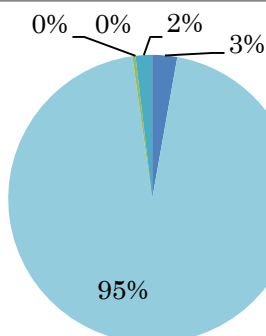
この一年、事業所の利用者ならびにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援、ご協力をいただきましたことを心から感謝いたします。

貸借対照表

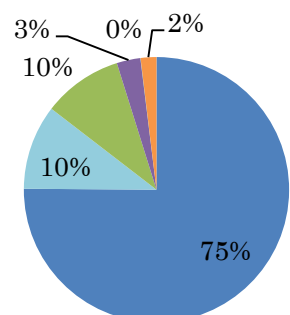
資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	117,788,842	流動負債	19,453,717
現金預金	66,602,894	固定負債	25,896,250
その他の流動資産	51,185,948	負債の部合計	45,349,967
固定資産	47,230,419	純資産の部	
基本財産	10,000,000	基本金	81,599,152
その他の固定資産	37,230,419	国庫補助金等特別積立金	4,072,869
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	33,997,273
		（うち当期活動収支差額）	-5,403,253
		純資産の部合計	119,669,294
資産の部合計	165,019,261	負債及び純資産の部合計	165,019,261

事業活動による収支

収入



支出



平成28年度決算報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

資金収支計算書

		勘定科目	金額
事業活動による収支	収入	就労支援	8,250,590
		障害福祉サービス等事業	280,578,039
		寄附金	1,014,994
		利息	3,190
		その他	5,464,900
		収入計	295,311,713
	支出	人件費	230,666,288
		事業費	31,738,156
		事務費	29,863,223
		就労支援	8,853,718
その他		85,740	
	支出計	301,207,125	
	事業活動資金収支差額	-5,895,412	
施設整備等に よる収支	収入	施設整備寄附金	1,730,000
		固定資産売却収入	28,190
		収入計	1,758,190
	支出	固定資産取得	5,971,190
		支出計	5,971,190
	施設整備等資金収支差額	-4,213,000	
その他の活動 による収支	収入	その他	2,230,000
		収入計	2,230,000
	支出	その他	0
		支出計	0
		その他の活動資金収支差額	2,230,000
	予備費	0	
	当期資金収支差額合計	-7,878,412	
	前期末支払資金残高	106,213,537	
	当期末支払資金残高	98,335,125	

事業活動計算書

		勘定科目	金額
サービス活動増減の部	収益	就労支援	8,250,590
		障害福祉サービス等事業	280,578,039
		寄附金	1,014,994
		その他収益	4,748,600
		収益計	294,592,223
	費用	人件費	228,436,288
		事業費	31,738,156
		事務費	29,863,223
		就労支援	8,853,718
		減価償却	2,757,400
国庫補助金等特別積立金取崩額		-991,371	
	費用計	300,657,414	
	サービス活動増減差額	-6,065,191	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金	0
		受取利息配当金	3,190
		その他サービス活動外	716,300
		収益計	719,490
	費用	その他サービス活動外	85,740
		費用計	85,740
	サービス活動外増減差額	633,750	
	経常増減差額	-5,431,441	
特別増減の部	収益	施設整備等寄附金	1,730,000
		固定資産売却益	28,189
		収益計	1,758,189
	費用	固定資産売却損・処分損	1
		国庫補助金等積立金積立額	1,730,000
		費用計	1,730,001
	特別増減差額	28,188	
	当期活動増減差額	-5,403,253	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額	39,400,526	
	当期末繰越活動増減差額	33,997,273	
	基本金取崩額	0	
	その他の積立金取崩額	0	
	その他の積立金積立額	0	
	次期繰越活動増減差額	33,997,273	



季節のコラム 秋の夕日に照る山○○○…



♪秋の夕日に照る山紅葉 濃いも薄いも数ある中に 松をいろいろとる楓や鳶は山のふもとの裾模様♪

童謡「紅葉」でも歌われているように木々も色づく紅葉の時期がやって来ました。紅葉から連想される言葉といえば紅葉持りが真っ先に頭に浮かぶ方も多いかと思えます。

ところで、なぜ紅葉を楽しむという行為に「持り」という狩猟を想起する言葉を使うのでしょうか。そこには平安貴族の登場が影響をしているようです。当時、観賞用の紅葉は内裏や邸宅には植えられず、山や深谷へ出かけなければ紅葉を楽しむ事が出来ませんでした。そこで、山野に入り紅葉を手に取り眺める事から「持り」の言葉が使われるようになり、いつしか紅葉を愛でることを自体を「紅葉持り」と呼ぶようになったそうです。

室町時代に書かれた能の一曲「紅葉持」は平維茂(たいらのこれもち)の鬼退治の話ですが、舞台は平安時代。この事から既に紅葉持りが広く楽しまれていたのであろう事が伝わってきますね。

慌ただしい日常から一歩離れ美しい景色を求め、野山へ足を運び、先人たちが楽しんだように紅葉持りに出かけてみてはいかがでしょうか？

《さくら作業所 in 千葉》

9月7日(木)～8日(金)、福祉バスともしび号を利用し、千葉県に行っていました。天気予報は2日間とも雨のマークが…。しかし、両日とも傘の出番なく楽しむことが出来ました。1日目はマザー牧場に行きました。シーフショーを見学し、牧羊犬が羊を上手に誘導するパフォーマンスなどを見ることが出来ました。昼食は美味しい桶鉢うどんを頂き大満足。宿泊したホテルはお風呂の種類がとても充実しており、たくさんのお風呂に入っ



て1日目の疲れをほぐしました。豪華な夕食をおなかいっぱい食べ、お楽しみのカラオケタイム♪

各々が充実した時間を楽しみました。2日目は鴨川シーワールドへ行きました。シャチのショーは迫力満点で、鑑賞中に水しぶきを浴びて洋服が濡れてしまうハプニングもまた1つの思い出になりました。

たくさんの笑い声に溢れた、にぎやかで楽しい2日間でした。



《みつば作業所 in 千葉 and 東京》

9月14日(木)～15日(金)で今年は保護者の方6名参加し、計26名で東京ディズニーランド、上野動物園、築地へ行きました。1日目は

東京ディズニーランドへ。小グループでお土産を見たり、アトラクションに乗ったり、最後のショーはシンデレラ城に映し出される映像が幻想的で感動!

2日目は上野動物園、へ行き、赤ちゃんパンダは会えず残念でしたが、お父さんパンダや沢山の可愛い動物を見たり、昼食の築地で美味しい海鮮丼やお寿司を食べて満足。お天気にも恵まれ、楽しい思い出になりました。



《つきみの作業所 in 山梨》

10月12日、13日に山梨県勝沼方面へ泊旅行に行ってきました。

初日の目的地は山中湖。ヨーロッパのお屋敷のような素敵なカフェで昼食を頂き、しばし湖畔を散策した後は水陸両用バスに乗り込み道路からそのまま湖へザッパーンと入り湖面の旅を楽しみました。今夜の宿は勝沼です。見晴らしの良いレストランで夜景を楽しみながら極上のディナータイム、露天風呂もある温泉でゆったりとした時間を過ごしました。

二日目は、草木染め体験、小さなトートバッグを思い思いに染めました。昼食は風情ある古民家のお店で熱々のほうとうを「ふうふう」しながら美味しく頂きました。心配していた雨も午後からとなり、あまり濡れる事もなく、リラックスした二日間を無事に終える事が出来ました。



ほ一む桜ヶ丘を知ろう

桜ヶ丘にあるやまねっどほ一む桜ヶ丘。駅から歩いて10分ほどの所にあります。1階5名2階5名の合わせて10名の方が暮らしています。



こんにちは、やまねっどほ一む桜ヶ丘です。
ほ一むの流れは以前広報で紹介されたやまねっどほ一む林間と変わりませんので、桜ヶ丘は暮らしの瞬間を少し切り取ってみようと思います。

チャリチャリ〜ン♪

微かに帰りを知らせるドアベルの柔らかい金属音が聞こえてきます。ドスンドスンドンドスンドスンと強い足音。「おかえりなさい」「・・・」

眼を尖らせてずっと横をすり抜け「バタンッ」自室に籠ります。

ニコニコと笑顔でもう一人

もう一人のキミ（性別不明のためにこの呼称を使います）は、少し怪訝な顔をして立っています。

「椅子に座る？」身体で嫌々と教えてくれる。「トイレだね。行こうか？」

すっきりした後は、手洗いうがいをして、お茶を一杯ゴクリ、ニコニコしています。

さて、さっきの眼を尖らせたキミ「どーしたの？」と怒った顔をしているキミに話しかけます。溢れ出す怒りを爆発させるように話すと、少し落ち着いたよう。

「頑張ったんだね」と声を掛けます。「うん」と頷いてお風呂の準備。

「聞いてほしいことがあります！」と自分の希望をとにかく伝えてくれるキミ。発せられた言葉からはほんの少しだけれども、キミの希望へ一歩近づきます。

「疲れたから、寝たい！」真っ暗な部屋で布団を被るキミ。「ちょっと、顔見せて。久しぶりだから顔みたいなのって」「疲れてるの！ふっふっ（笑）」（おっ、ちょっと話させてもらえそうかな）「疲れてるんだー。仕事忙しかった？」「うん」二言三言話をして部屋を出ます。

「コレッ」とCDを渡されて、「変えるの？」とCDを交換。

ニコニコと音楽を聴きます。すぐに「コレッ」とまた違うCDを指さし、「そっか、そっかー」とまたまた交換します。

みんなお風呂に入り、洗濯機が終わるのを待ちながら少しのんびり。最後のキミが帰ってきます。

「おかえり。お風呂すぐに入れますよ。入りますか？」無言だけど、お風呂の準備を済ませこちらを見ている。お風呂で痣を発見！「あれっ、ぶつけた？」「ううん」首を横に振る。

「痛くないの？」「うん」

食事の時間。みんな揃ってご飯を食べたり、ちょっとみんなとはタイミングを外してご飯を食べたり、苦手なものを除けたりしながらの食事。

10人には10人の暮らし方があり、色々あるのが個の暮らしです。

怒ったり、悩んだり、眠れなかったり、内緒で食べたり飲んだり、みんなが工夫しながら暮らしています。

だんだんと夜が更け、やがて空が明るくなり朝を迎えます。

「おはよう」「おはようございます」「いってきます」

キミはサボることを選択せず張り切って出掛けていきます。

「気をつけて、行ってらっしゃい」

チャリチャリーン♪

今日も微かにドアベルの金属音が聞こえてきました。「ただいまー！！！！」

元気な声が聞こえます。

グループホームの暮らしを広げる支援は決して多くはありません。

その中で、ガイドヘルパーを活用しながら少しだけ外に広げるキミがいます。

私たちが細々とできること。基本、みんなで作ることに

限ってしまいます。

誕生日にはケーキを買ってバースディソングを歌ったり、

お休みが続く日はドライブや外食などに出掛けたり、

クリスマス会や、年越し蕎麦を打って賑やかな食事会。

休みの日や夕方「誰か遊びにきてくれないかなー」

そんな声も聞こえます。

顔見知りのお客さん大歓迎。きっとキミは、少し自慢気にスタッフを紹介をして一緒にお茶を飲もうとテーブルに誘ってくれますよ。

(川嶋)

